第１３回全九州トランポリン競技選手権大会

開　　催　　要　　項

主　　催：九州トランポリン連盟
共　　催：九州体操協会
主　　管：鹿児島県トランポリン協会
　　鹿児島県体操協会
後　　援：霧島市、霧島市教育委員会、ＭＢＣ南日本放送
期　　日：平成３１年４月５日（金）～４月７日（日）
会　　場：霧島市溝辺体育館
　　霧島市溝辺町麓3391　　TEL　0995-58-2451（溝辺コミュニティセンター）
競技部門：**① 個人競技**

ミドルクラスの部	男・女
小学生低学年以下の部	男・女
小学生高学年の部	男・女
中学生の部	男・女
高校生の部	男・女
大学生以上の部	男・女
オープンの部	男・女

② 県対抗競技

競技規則：**①九州トランポリン連盟特別規則**

<規定演技>

・別紙参照願います。

＜自由演技＞

・自由演技は異なる10種目で構成する。
・難度点0.0の種目の場合は中断とし、難度点0.1以上の種目の場合はダブルカウントとする。

＜クラス別個人男女の部＞

・予選は、規定演技(演技点＋跳躍時間点のみ)と自由演技(演技点＋難度点＋跳躍時間点)を実施、その合計得点の上位１０人が決勝へ進む。
・参加人数が１０人以下でも予選は実施する。
・決勝は自由演技一本を実施し、予選得点との総合計得点を競う。

＜ミドルクラス男女の部＞

・部門別区分は設けず、縦回転は１８０°以下(宙返り無し)とする。
・予選は、規定演技(演技点のみ)と自由演技(演技点＋難度点)を実施、その合計得点上位１０人が決勝へ進む。
・参加人数が１０人以下でも予選は実施する。
・決勝は自由演技一本を実施し、予選得点との総合計得点を競う。
・よつんばい落ちは種目として認めるが、膝落ちは種目として認めない。
・競技用レオタード以外のものを着用した場合、各演技審判は演技点より1.0の減点を行う。
・前年度の１～３位、及び過去２回ミドルクラスで出場している選手は、このクラスでの出場を認めない。

＜オープン男女の部＞

・ミドルクラスを除く予選全クラス（クラス別個人男女の部）を通じて予選得点上位１０位までの選手が自由演技一本を実施し、その得点(演技点＋難度点＋跳躍時間点)を競う。
(予選得点は持ち越さない)

＜県対抗競技の部＞

・構成人員は４人とし、小学校低学年以下・高学年以下、中学生以下の各部より最低１名選出し男女混成（男女比は不問）とする。但し、ミドルサイズの部は除く。

・予選（規定演技）の得点を持ち点とし、団体決勝（自由演技）を行い持ち点との合計得点で順位を決定する（決勝試技順は予選における規定演技の総得点で決定）。

・構成人員は監督者会議にて最終決定する。（監督者会議後の変更は認めない）

＜最高演技点賞・最高難度点賞＞

・予選・決勝を含む自由演技で決定する。

②その他は、公益財団法人日本体操協会制定競技規則、審判規則に準ずる。

使用器具：ユーロトランポリン（4mm×4mmベッド）

表　　彰：**＜個人競技の部＞**

優　　勝　…　優勝杯、メダル、賞状

２位・３位　…　メダル、賞状

４位～６位　…　賞状

＜県対抗競技の部＞

優　　勝　…　優勝杯、賞状

２位～６位　…　賞状

＜ミドルクラスの部＞

優勝～３位　…　メダル、賞状

４位～６位　…　賞状

＜最高演技点賞・最高難度点賞＞

最高演技点賞…　優勝杯、賞状

最高難度点賞…　優勝杯、賞状

＜九州大会10年連続出場選手表彰＞